

第1回 ぶりんぐおべんきょう会報告

ABA(応用行動分析学)

保護者交流会

平成30年6月29日(金)16:00~保健福祉センター3F 視聴覚室にて

第1回ぶりんぐおべんきょう会を開催し、22名(保護者13名、関係機関・スタッフ9名)の参加がありました。

前半はABAについてぶりんぐスタッフ鈴木が説明をさせていただき、後半は保護者の方とスタッフで自己紹介などの交流をさせていただきました。

前半のおべんきょう会は

・ABAとは？

・基本的な考え方

(行動の理由、新しい(望ましい)行動を教える等)

・強化、弱化、消去の3つの基本原理と

具体的な例を交えたそれぞれのパターンと対応の仕方

などについて学習しました。



後半の保護者交流会は

自己紹介や子どものかわいいところ等様々なエピソードが盛り込まれたお話に笑いや笑みがこぼれ、和やかな雰囲気での交流となりました。

アンケートより

- ・ABAが何なのかしっかり聞くことができよかったです。改めて意識しながら家庭でも取り組んでいきたいです。
- ・具体的に問題行動の例を出して説明していただきとてもわかりやすかったです。
- ・すごくいい機会でした。
- ・面白かったです。
- ・ABA自体は何となく理解しているつもりでしたが、具体例を含むわかりやすい説明を聞くことができたので、理解が深まりました。
- ・具体的な対応など、質問させてもらいたかった
- ・なかなか聞く機会がないので時間が足りないくらいでした。

etc...

次回は10月下旬の開催を予定しております。

今回時間の都合上行えなかった質疑応答や関係機関の方との交流なども予定しております。

皆様のご参加お待ちしております。

開催に際して社長挨拶

本日は児童発達支援事業所ぶりんぐおべんきょう会へご参加いただきありがとうございます。

当社は2000年11月に会社を設立いたしました。

当初は現在も運営をしております高齢者の在宅介護から事業の開始でした。事業開始3年目に、現在に至る地域生活支援事業を含む児童通所施設を開業いたしました。

開設当初の児童デイサービス、現在の地域生活支援事業はこの春プリングを卒業、そして高学年の児童の保護者の皆さんとともに作り上げた事業でもあります。

開設当初はまだ少なかった児童通所施設も現在は異業種からの進出もあり増加しています。しかし全国的な事業所増加の中、専門職・経験者の配置を重視することなく「預かり」のような事業所運営を行っている事業者も存在しています。

このような中当事業所、当事業所をご利用いただいていますことに改めて感謝申し上げます。

ご案内にもありますTEACCH、ABA この二つの療育方針を柱に添え犬塚所長をはじめとする従事者が日々療育事業を行っております。今後もこの従事者の力に信頼を置き事業を進めてまいります。

継続した勉強会の開催、サイトでの情報発信を行いたいと考えております。また、勉強会の場が保護者の皆さま及び従事者との交流の場になることも併せて期待をしております。

本日はご参加ありがとうございます。